

臨床研究「Intraoperative MRI 手術における MRI 使用による発熱作用の検討」

本研究に関する問い合わせ、または研究への参加を希望しない場合は、担当者までご連絡をお願いいたします。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究対象

2013年6月～2014年9月までに当院で術中MRIの撮影を受けた患者さん

② 研究の意義・目的・方法

意義：MRIではラジオ波によって誘導体である人体に生じた渦電流のジュール熱が発生します。MRIの撮影により皮膚温が上昇することが過去に報告されていますが中枢温がどうなるかの報告はありません。

目的：術中MRIでは撮影時に全身を清潔な袋で覆うことから温度を上げる方向に働くと考えられます。MRI撮影により中枢温がどのように変化するのか調べます。

方法：術中MRI手術をうけた患者のMRI撮影前後の直腸温を自動麻酔記録より抽出し比較検討します。

③ 研究機関名・研究者名

筑波大学附属病院・山本純偉

④ 保有する個人情報に関する利用目的

本研究で使用する個人情報は法令に基づき厳重に管理し、本研究以外の目的で使用することはございません。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は使用致しません。

⑤ 保有する個人情報の開示手続

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究に関する個人情報の開示を希望される場合は、法令の規定に基づき対応致しますので、下記問い合わせ先へご連絡ください。ただし、個人情報の中に第三者の情報が記載されている場合などは、一部開示できない場合がございます。

⑥ 保有する個人情報の問い合わせ・苦情等の連絡先

筑波大学附属病院 〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：麻酔科 山本純偉

電話・FAX：029-853-3092（平日9～17時）